

食の検定・食農2級第23回検定試験テーマ食材補助資料

■ 食農2級検定試験の概要について

食農2級は、全100問、四者択一・マークシート方式の検定試験です。
出題範囲は以下をご参照ください。合格点は、70点以上となります。

■ 「食の検定・食農2級公式テキストブック」より70問

○第1章……15問 ○第2章……18問 ○第3章……35問 ○第5章……2問

※一部変更する場合があります

■ 「日本の地域食材2015年版」より30問

○ テーマ食材問題…30問

7品目：「米」、「にんじん」、「ほうれんそう」、「なす」、「ねぎ」、「いちご」、「鶏卵」

米

- ・ 米の全国産出額合計（平成25年度）
- ・ 米の産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・ 「ササニシキ」の産地
- ・ 米の品種とその生産地（都道府県）
「彩のかがやき」・「夢つくし」・「ひだほまれ」・「結びの神」
- ・ 白米と比べ、タンパク質、ビタミン、ミネラルが豊富に含まれる有色素米の品種

にんじん

- ・ にんじんの産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・ にんじんの全国産出額合計（平成25年度）
- ・ にんじんの銘柄とその生産地（都道府県）
「山内のにんじん」・「大塚にんじん」・「チデアクニ」・「御津のにんじん」
- ・ 静岡県掛川市で生産され、糖度が高く、生食がおすすめのにんじんのブランド

ほうれんそう

- ・ ほうれんそう産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・ 広島県の「こだわりの広島伝統野菜」の一つで、可部地区の特産品であるほうれんそうのブランド名
- ・ 山形市を中心に生産される「山形赤根ほうれんそう」の特徴

なす

- ・なすの産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・なすの銘柄とその生産地（都道府県）
「十全なす」・「民田なす」・「千両なす」・「小布施丸なす」
- ・熊本県で生産され、品質を均一化し、優品種の育成に努めたブランド
- ・京野菜「賀茂なす」の特徴
- ・「泉州なす」の産地

ねぎ

- ・ねぎの産出額上位3位の都道府県（平成25年度）
- ・ねぎの全国産出額合計（平成25年度）
- ・山形県酒田市を中心に江戸時代からの伝統野菜で、葉鞘部分がワインカラーである赤ねぎ
- ・各都道府県の代表的な品種
横沢曲りねぎ（秋田県）・下仁田ねぎ（群馬県）・九条ねぎ（京都府）・岩津ねぎ（兵庫県）

いちご

- ・いちごの産出額上位3道府県（平成25年度）
- ・愛媛県農業試験場が開発し、「とちおとめ」と「さがほのか」を交配してつくられた品種
- ・「とちおとめ」のおおよそ1.5倍の大きさで大きさ、美しさ、おいしさのすべてが大空に届くような思いからネーミングされた品種
- ・徳島県の佐那河内村、昼夜の温度差が大きい山間部で栽培される大玉の品種

鶏卵

- ・鶏卵の産出額上位3都道府県（平成25年度）
- ・鶏卵の全国産出額合計（平成25年度）
- ・茨城県で生産される地場産の飼料米を配合した鶏の卵
- ・各都道府県の代表的な品種
大和なでしこ卵（奈良県）・うめたまご（和歌山県）・緑の一番星（青森県）
クリタマ（兵庫県）・麦飯石卵北の元気（北海道）